

環境活動ふれあいひろば

開催日時： 2012年3月10日（日） 13:00～16:00

開催場所： 大阪市立大正会館（大正区コミュニティセンター）

主催： なにわエコ会議 「環境教育・啓発部会」

参加者： 一ノ瀬、森井、衣本、井上、小林

全体参加者：約380人 シニア自然大学校ブース参加者：大人16人、子ども32人合計48人

シニア自然大学校のブース：パネル展示「森と海のつながり」、ドングリクイズ

実験装置「熱による対流紙風車」、工作展示「キツツキ」

自然工作：ドングリ（リス、水鳥）

進行：9:30集合 会場設営、配布物袋詰め、各ブース準備

12:30 受付開始

13:00 ステージ 活動報告

なにわエコ会議「環境教育・啓発部会の活動」 部会長山下 登正

「これからの節電と省エネルギーについて」

大阪ガス株式会社 CSR・環境部 チーム 古寺 淳二

啓発ビデオ「マコちゃんのオーム」「江戸時代に学ぶ循環型社会」「電気はどこから」

関西電力株式会社 お客様本部営業計画グループ 瓦井 秀樹

13:25 ブース活動開始

15:40 終了 後片付け

16:30 すべて終了

なにわエコ会議「環境教育・啓発部会」の活動報告の場として年1回開催しています。

「なにわエコ会議」は大阪市の環境活動を考え、実行するために平成16年6月に設立されました。

「環境教育・啓発部会」は3テーマ別部会の一つです。毎年大阪市の各区を回って参加体験型の展示・活動をしています。

広報は小学校にチラシ配布、自治会への回覧等で実施しました。

インプリグループ活動の参加を得て、参加者に森と海の間係を説明し、実験装置「熱による対流紙風車」、工作展示「キツツキ」を体験してもらった。工作はドングリを使った「リス」「水鳥」を作ってもらった。



ブース風景



参加者

環境活動ふれあいひろば（2）



森と海のつながりの説明



熱による対流紙風車 どうして動くの



じょうずに出来るかな



ボンドをつけて、組み立てるのかな



親も説明に聞き入って



他ブース アクリルたわしの作成

